

# 末吉の豊祭 流鏑馬



秋が深まりを見せる11月23日、末吉の住吉神社で豊祭が行われ、「流鏑馬」が奉納されました。

流鏑馬は、今年の五穀豊穡と来年の豊年満作を願って行われる伝統行事です。住吉神社の流鏑馬は、その起源は不明ですが、江戸時代後期に編纂された「三國名勝図会」には記録がみられます。昭和56年には、県の無形民俗文化財に指定されています。

当日は、晴天に恵まれ、多くの観衆やカメラマンで会場は賑わいました。

今年の射手は杉本蓮太さん、別府麻美さん、上薄龍旺さんの3人。勢いよく走る馬上から、威勢の良いかけ声と共に次々と射抜かれました。射抜かれたから紙吹雪が散るたびに、訪れた観衆から大歓声や拍手が沸き起こりました。

都城市の丸山春次さん里美さん夫妻は「流鏑馬の素晴らしさに魅せられて今年も来ました。今後も地域の伝統行事を後世に残して欲しい」と話しました。



一ノ射手

杉本 蓮太 さん



二ノ射手

別府 麻美 さん



三ノ射手

上薄 龍旺 さん



当日は武道大会も行われ、四半的競技に98歳の安 莊明男さん(末吉町)が出場されました。